



検査魚の準備について

信頼性の高い結果が得られるよう検査体制には万全を期しておりますが、ご送付頂くコイにつきましても、以下の点について十分ご留意された上でご準備頂きますようお願い申し上げます。

コイの準備

- 受託検査1件あたりの検査尾数は**施設によって異なります**。詳しくは管轄の都道府県にご確認下さい。
- 適水温**にて飼育してください。
コイ科魚類特定疾病検査：17~20（22を越えないでください）
中国向け輸出錦鯉検査：すべて同時に検査する場合は18、
2回に分ける場合は 細胞検査+KHV検査16~18、EUS検査18~22
- 検査魚は**発送日に取り上げて**下さい。取り上げの前日と当日は**無給餌**として下さい。

検査魚の梱包

- 検査魚は**氷水中で麻痺**させて袋詰めにして下さい。**麻酔薬等の使用は控えて下さい**。
- 検査魚は**飼育水域ごと**に分けて袋詰めし、**空気や飼育水がなるべく入らない**ようにご注意ください。
- 保冷剤（ペットボトルに水を入れて凍らせたものでも可）を入れて梱包して下さい。ただし、検査魚が**凍結しない**ようにご注意ください。
- 梱包の後、速やかにご送付ください。**取り上げから48時間以内**に検査を開始する必要があります。

コイの送付

- 鮮度を保つため、**冷蔵便（4℃）**にてご送付下さい。常温あるいは冷凍便での送付はご遠慮下さい。
- 発送は、必ず**ご予約された検体到着日**に当協会へ配送されるようお願い致します。

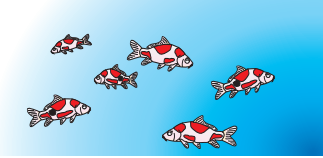

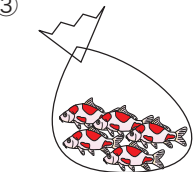
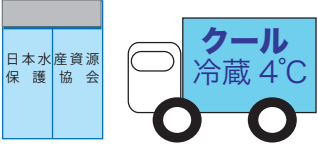
送付日時の変更

- ご予約に変更を希望される場合は必ず**検体到着日の2日前まで**にご連絡下さい。
- ご連絡なしで変更をされますと、検査をお引き受けできなくなる場合がございます。

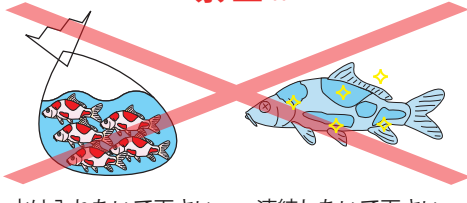
その他

- ご不明な点がございましたらお気軽にご相談下さい。

以下の点にご注意下さい

<p>① 18-20℃</p>  <p>水温 22-23℃を越えないで下さい。</p>	<p>②</p>  <p>検査魚は氷水中で麻痺させてから袋に詰めて下さい。</p>
<p>③</p>  <p>× 6袋</p> <p>検査魚は飼育水域ごとに分けて詰めて下さい。</p>	<p>④</p>  <p>冷蔵のクール宅急便にてご送付下さい。</p>

禁止!!



水は入れないで下さい。凍結しないで下さい。

お問い合わせ

公益社団法人日本水産資源保護協会
受託検査担当

〒104-0044 東京都中央区明石町 1-1
東和明石ビル 5階

TEL: 03-6680-4277 FAX: 03-6260-6315
E-mail: kensa@fish-jfrc.jp